



東北お遍路  
TOHOKU OHENRO

プログラム

PROGRAM

## 1. 福島・宮城の語り部は語る

### ● 紙芝居で伝えたいこと

語り部 岡 洋子氏 福島市在住

「浪江まち物語伝え隊」のメンバー。震災前は浪江町で大規模農業をしていた。原発事故で居住制限区域に指定され、福島市にて避難生活を送りその後家族が帰る場所として福島市に家を建てた。浪江町が一部避難解除になったのを機に浪江町の自宅脇の倉庫をリフォームし時々帰り、紙芝居上演や訪ねて下さった方々に震災体験の話をしている。

### ● 山元から防災の発信

語り部 渡辺 修次氏 亶理町在住

「やまもと語り部の会」会長。震災当時は、山元町立山下中学校の校長だった。観光協会が無かった山元町で「やまもと語り部の会」を立ち上げて、町内外に発信を続けている。中浜小学校の震災遺構としての保存などにも積極的にかかわっている。

### ● 閑上の記憶

語り部 小斉 正義氏 亶理町在住

「閑上の記憶」(津波復興祈念資料館)館長。東日本大震災は閑上中学校の生徒14名の命を奪った。遺族と有志は慰霊碑を建て、震災の記憶を風化させまいと、ボランティアで語り部を務めている。

## 2. ワークショップ

### 「大いに語ろう、私の伝えたいこと」

進行 稲葉 雅子

株式会社ゆいネット/  
株式会社たびむすび代表  
東北お遍路アンバサダー



第2回東北お遍路俳句コンテスト  
第4回東北お遍路写真コンテストの  
入賞作品を展示いたします。

# 東北お遍路展

同時開催

# 語り継ぐことが 最大の防災 私たちが後世に 伝えたいこと

>とき

2020  
2/16日 13:30 開場  
14:00 開演

>ところ

銘醸館

〒975-0008

南相馬市原町区本町2丁目52

☎0244-26-8040

参加費  
無料



来場の皆さまにもれなく  
「東北お遍路巡礼地マップ(英訳付)」  
を差し上げます!